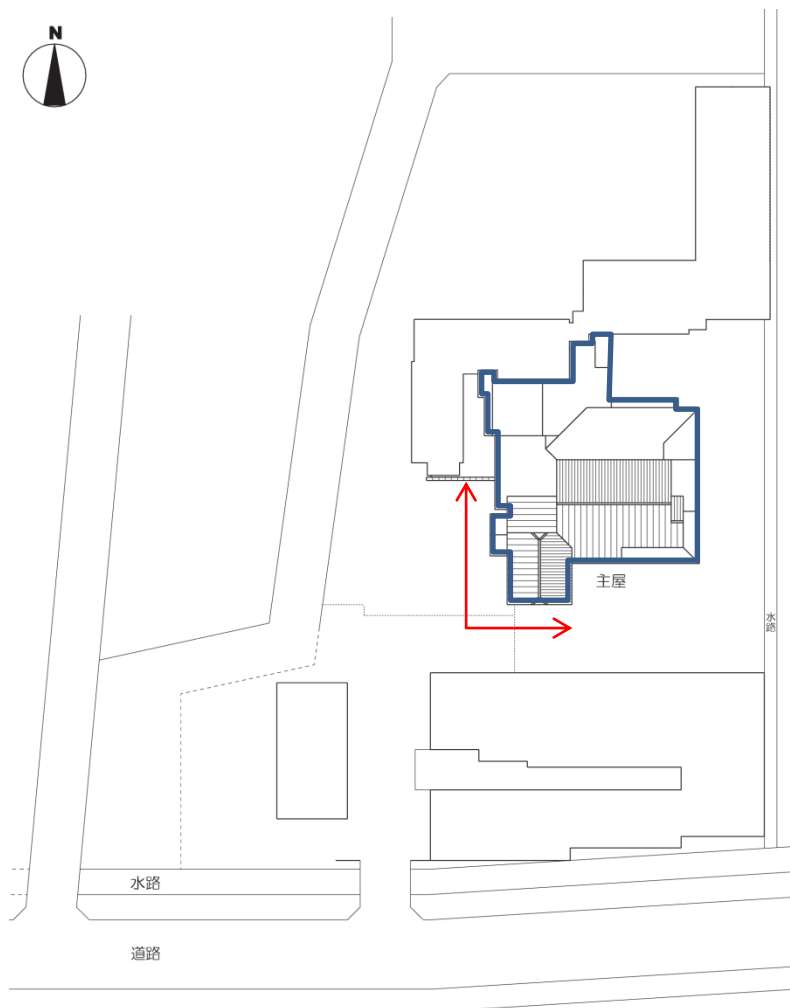



奈良市歴史的風致形成建造物 指定台帳

指定番号	3	名称	喜多家住宅	
指定年月日	H30.2.21	所在地 (指定地)	奈良市芝辻町543番地1	
指定建造物	主屋	建築年代・概要	大正14頃	木造2階一部平屋建、瓦葺一部スレート葺
位置 ・ 歴史	東大寺の西方、道路に南面するこの地は、大正から昭和末期にかけて乳酸菌飲料等の研究開発および製造販売を行う長壽會細菌研究所が営まれた場所の一部で、主屋、蔵、離れ等の住居部以外に、研究室を備えた旧工場、旧製品庫等も現存する。			
建物特徴 ・ 改修履歴	<p>主屋は、敷地の中央に建つ木造2階建てで、2階に大仏殿を望むサンルームをもつ。奈良公園に隣接し、古建築と自然が融合した古都奈良の歴史的風土を愛でる暮らしが営まれてきた建物である。屋根は切妻と半切妻を組合せ、フランス瓦、スレート、銅板と葺材で変化をつける。外壁は下見板形鉄板張。</p> <p>(改修等) 戦前頃 玄関南側に事務所を増築 2階ベランダをサンルームに改修、瓦葺きから銅板葺に変更 平成元(1989) 今の間仕切りを撤去し、内装を洋風に改修。玄関の間、水屋床をリノリウムから板敷に変更、壁塗替 平成17(2005) 玄関南側の増築部の撤去、応接室の改修等 平成29(2017) 外壁塗装塗替、木部補修</p>			
活用	住宅として利用			
価値	良質な造作の和洋折衷住宅で、文化財建造物修理の実務に携わった奈良出身の建築家大木吉太郎の最初期の住宅作品でもあり、近代の奈良を窺い知ることができる貴重な建造物である。			



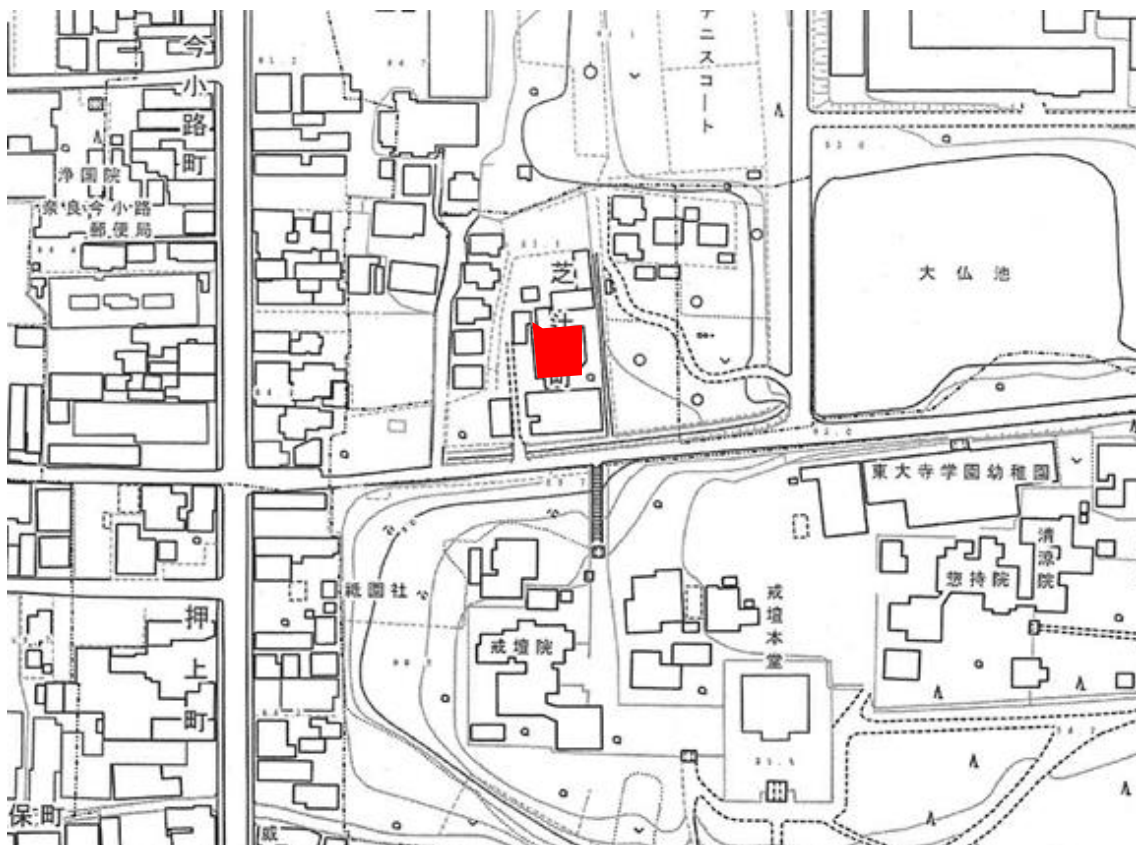
奈良市歴史の風致形成建造物 指定台帳



 該当建造物

 公開範囲

配置図 1:600



付近見取図